

## 議事録

1. 件名：「令和3年度静的機器等の衝撃応答試験に係る供試体設計及び予備解析」に係る打合せ及び電動弁駆動部の衝撃加振試験に係る市場調査

2. 日時： 令和3年10月18日(月) 10:00～12:15

3. 場所： 原子力規制庁 会議室(web会議)

4. 出席者： 原子力規制庁

長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門

日比野統括技術研究調査官、石田技術計画専門職、吉村技術参与、永井技術研究調査官

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社

原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャ ほか1名

原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 主任技師 ほか2名

株式会社日立製作所

原子力・発電制御システム本部 原子力制御システム設計部 主任技師 ほか2名

5. 要旨：

長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、令和2年度から東京電機大学との共同研究「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る研究」を実施している。本共同研究の実施項目の一つとして、衝撃力に対する設備の耐衝撃性を把握するため研究を実施している。当部門では、本共同研究の一環として日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社と請負契約を締結し「令和3年度静的機器等の衝撃応答試験に係る供試体設計及び予備解析」事業を実施している。

今回は、当事業に係る第1回打合せを実施した。内容は下記のとおり。

- ① 実施計画書の内容を確認した。
- ② 供試体の構造及び構成部品を確認した。
- ③ 技術検討会の実施内容を確認した。

また、地震・津波研究部門では、昨年度実施した電動弁駆動部の衝撃加振試験の追加試験を計画している。「令和3年度静的機器等の衝撃応答試験に係る供試体設計及び予備解析」事業の打合せに併せて本試験に係る市場調査を実施し、想

定する衝撃加振試験等について実現可能性の検討を依頼した。

6. その他  
特になし